

活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：環境負荷低減技術の導入に向けた検討会を実施

【グリーンな栽培体系加速化事業】

日時：令和8年5月1日（金）

場所：オンライン開催

浜松市旧浜北区では、スイートコーン、サニーレタスによる輪作体系が確立されていますが、農地の集積・集約化や大規模化、持続可能な農業を実現するためには、栽培体系の見直しや省力化が求められています。

そこで、3名の生産者を中心に協議会を立ち上げ、令和8年度みどりの食料システム戦略緊急対策交付金のうちグリーンな栽培体系加速化事業に取り組んでいます。取組内容として、①ドローンによる農薬散布、②交信攪乱剤による防除、③生分解性マルチの導入を予定しています。

令和8年5月1日（金）、第1回検討会を開催しました。検討会には生産者のほか、JAやメーカー、西部農林事務所の計8名が参加し、事業内容や進め方について意見交換をしました。

西部農林事務所では、引き続き事業のコーディネートや技術指導を実施してまいります。